



こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。ようやく涼しさを感じる日も出てきて、過ごしやすくなってきましたね！皆さまお元気でお過ごしでしょうか？

私の方も夏が過ぎて、少し落ち着いてきたかなというところです。今年の夏は花ハスの収穫手伝いや、地域体験の案内など、怒涛の忙しさでした。その中で、移住促進に向けた動きも着々と進めています。

今年も林業体験合宿を11月に企画しています。今回は、昨年の反省を踏まえ情報発信を大幅に強化して、より多くの方々に届けるために様々な工夫を凝らしています。



インタビューの様子

工夫の1つが移住情報サイト「スマウト」への記事の掲載です。スマウトは7万人以上のユーザーが登録する日本最大級の地域情報サイト。ここに紹介記事を掲載しました。

紹介記事は私が昨年体験したことをもとに、都市部で生活する方に林業の魅力が伝わるよう魂を込めて書き上げました。また、森林組合の職員の方々に協力いただき、よりリアルな空気感を届けられるようにインタビュー記事の掲載も今後予定しています。

さらに、11月までにオンラインイベントを実施します。参加検討者に事前に林業のことを知っていただき、参加する心理的なハードルを下げてもらえたらとの思いで企画しています。なお、スマウトへの記事掲載、オンラインイベントの実施にあたっては、協力隊OBの中谷さんにもご協力をいただいています。

そして、東京・有楽町にある「ふるさと帰郷支援センター」でもイベントを企画中です。ここは日本全国の移住に関する情報が集まる施設で、地域の情報を発信する絶好の場。ここで、森林組合の職員の方と一緒に体験や対話を通じて、町の暮らしと林業をPRするイベントを企画しています。

移住や今後のキャリアを考える方々に対して、南越前町の暮らし、仕事のリアルを伝え、納得感を持ってこの町に来て、暮らしを楽しんで欲しい。そんな思いでこの企画を進めています。

一つ一つ、小さな活動の積み重ねが、やがて町の大きな力になると信じています。引き続き頑張っていきたいので、応援よろしくお願いします！

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



MINAMECHIZENCHO_IJYU
Instagram



スマウト記事

10月は食品ロス削減月間です

日本では、食べられるのに廃棄されている「食品ロス」が、年間464万トン(令和5年度推計)もあると試算されています。そこで町では、食品ロスの削減に向けて「食べ残しゼロ運動」を推進しています。3きり運動や宴会5箇条に取り組み、食品ロスを減らしていきましょう。

3きり運動とは？

「水きり」「食べきり」「使いきり」の3つの「きり」を実践し、ごみを減量する運動です。特に「食品ロス」を削減するためには、「食べきり」「使いきり」が重要です。

生ごみの水きり

生ごみの約8割は水分です。水気をしっかり切って捨てましょう！

食事の食べきり

食べる量を把握し作りすぎない。外食時は、食べられる分だけ注文しましょう！

食材の使いきり

買い物前に冷蔵庫の中身をチェックし、スーパーでは、棚の手前から取る「てまえどり」を実践しましょう！

宴会5箇条とは？

食べ残しを減らし、宴会を楽しく過ごすための5箇条です。

① まずは適量注文。

② 幹事さんから「おいしく食べきろうー」の掛け

③ 開始30分、終了10分は席を立たずにしっかり食べる食べきりタイム！

④ 食べきれない料理は、仲間で分け合おう。

⑤ それでも、食べきれなかった料理は、お店の方に確認して持ち帰りましょう。



町ホームページ

問合せ

建設整備課

☎ 0778-47-8003